

伝統行事が面白い！

はだのしょうがつ 秦野のお正月

皆さんは、「あくまっばらい」や「獅子舞」、「石売り」という行事を知っていますか。お父さんやお母さん、おじいさんたちが地域で受け継いできた行事で、今でも子供たちが中心となって行っています。

問い合わせ 生涯学習課文化財班 ☎(87)9581



獅子頭の口で体の一部をかむと風邪をひかないという

獅子舞

江戸時代から続く行事で、毎年1月の第2日曜日に、横野地区の小学5年生から中学3年生までの男女が参加して行っています。

獅子頭をかぶり、鈴や太鼓を鳴らしながら、「舞い込め、舞い込め」の掛け声とともに地域の家を回ります。玄関先で、災いを払い、福が舞い込むように、獅子頭の口をパクパクさせて清めます。一時途絶えていた時期もありましたが、その間に火事が多く発生したため、昭和40年代に子ども会が再開し、それから毎年行われています。

「獅子頭は重たかったけど、家を回ると、感謝されたり、お菓子をもらったりして楽しかったです」

と話すのは、北小学校6年の山口誠斗さんと大久保壮馬さん。二人は、来年の獅子舞の行事を楽しみにしています。

あくまっばらい



玄関先で祝儀をもらう

江戸時代から続くといわれている小正月(1月15日)の伝統的な行事です。菖蒲下東地区では、小学1年生から中学3年生までの男子が参加します。

最年長の大将を中心に、獅子頭や御幣を持ち、ひよつとこのお面をかぶって地域の家を回り、手作りのお札を配ります。そして、玄関先や家の中などで「あくまっばらい、あくまっばらい」と大声で唱え、獅子頭の口をパクパクさせ、家族の健康や安全を願います。市内では堀西の波多川地区などでも行われています。

石売り



正月飾りを集めながら石売りをします

子供に病気や災いが起きないことを願い、道祖神の石を売る行事として、明治時代の中ごろには行われていたそうです。全国的にも珍しく、西大竹の東町と開戸町の2地区で行われています。東町では、小学4年生

から6年生までの男子が参加します。

毎年1月14日のどんど焼きの前に小学6年生がリーダーとなって、リヤカーで正月のお飾りなどを集め、道祖神の石やお札を各家庭に売りに回ります。お札を買ってくれた人には、中に小豆飯の入ったおひねりを渡します。

売った道祖神の石は、どんど焼きの翌日に、買ってくれた家に取りに行って、元の場所に戻します。

「大変だけど楽しい。地域の人が優しく、感謝されるのがうれしいです」

と南が丘小学校6年の北澤啓さんと南が丘小学校6年の北澤啓さんたちは話します。



左から猪俣裕真さん、大庭拓真さん、大庭拓未さん、北澤啓さん、横山数輝さん

お正月豆知識

道祖神

峠や村境の道端にあって、悪霊や伝染病を防ぐ神様のこと。セノカミとも呼ばれ、子供の神様ともいわれています。



御幣

白い紙を細長く切って、竹などの串に挟んだもの。神社などでお払いのときに使います。



はだのっ子クイズ

はだのっ子の農業について質問！いくつか正解できるかな？答えは裏面にあります。

Q1 はだのっ子で昭和59年まで盛んに作られていた作物は？

- ①大豆
- ②米
- ③タバコ



Q2 秦野市で作っている量が県内で1番多い花は？

- ①カーネーション
- ②バラ
- ③シクラメン



Q3 これは何の作物の花でしょうか？

- ①キュウリ
- ②落花生
- ③カボチャ



みんなに聞いたよ **私の学校自慢** ①

児童会の委員に、自分たちの学校自慢を話してもらいました。あなたの学校の自慢は何か、友達と一緒に考えてみませんか？

本町小 本町小学校には、学校のみんなが仲良くなるために、低学年と高学年がペアになって活動する「ブラザーズ学級」があります。今年は、ブラザーズ学級の友達と協力して「なかよし集会」や「宝探しゲーム」など、みんなが笑顔になる集会をしました。ブラザーズ学級の人と仲良くなったことで、朝、低学年の友達にあいさつをすると、笑顔で手を振ってくれるようになりました。すごくうれしいです。笑顔が輝く本町小学校になるように、これからもみんなが仲良くなる集会をして、友達をたくさんつくりたいです。

楽しい宝探しゲーム




高久梨乃さん(左)
室田雄大さん(右)

東小 東小学校は、校庭から富士山が良く見え、たくさんの緑やきれいな川に囲まれる自然豊かな場所にあります。また、校内には郷土資料室があり、敷地内で見つけた土器や遺跡が展示されています。東小学校のみんなの良いところは、あいさつが元気にできるところと、学年を超えて仲良く活動できるところです。私たち本部委員会が中心となって企画している「きょうだい学級」での活動などを通して、高学年と低学年の絆を深めることができている。これからも、笑顔があふれる楽しい東小学校を築いていきたいと思っています。

東小学校のみんなの良いところは、あいさつが元気にできるところと、学年を超えて仲良く活動できるところです。



丸山まどかさん(左)
須山友理さん(右)

南小 南小学校には、校庭の真ん中に大きな桜の木があります。この桜の木は119歳で、ずっと南小学校のみんなを見守ってくれています。そんな桜の木を年に1度、全校児童で囲んで食べる「お花見給食」があります。満開の桜の下で食べる給食は、1年で1番おいしいです。南小学校は、児童が1000人を超える市内で1番大きな学校です。行事でも盛り上がり、1日1000回以上の笑顔があふれています。月に1度、違う学年と触れ合う「わいわいプレタイム」では、仲の良い関係を築き、楽しい時間を過ごしています。

桜の下で、お花見給食



富田優奈さん

北小 北小学校は、山に囲まれていて、自然が多い学校です。季節ごとに、山が緑や赤、茶色に変わり、きれいな景色が楽しめます。学校の木にも、いろいろな鳥がやってきます。そして、北小学校では、この豊かな自然を守る取り組みをしています。5年生は、県立秦野戸川公園に行き、植林した木の周りに長く伸びた草を鎌で刈って、日当たりを良くします。6年生は菜の花台にある学校林の密集している木をノコギリで切り、日光が行き渡るようにします。森林体験活動は大変ですが、北小学校の伝統として、続けていきたいと思っています。

みんなで下草刈り



ドボン
リンフ
1サツ
さんト

みんなで英語を楽しもう ABC チャレンジ・イングリッシュ・キャンプ

上智短期大学の学生や、ボランティアの皆さんとの貴重な体験を通して、みんなで楽しく英語を学びませんか。
 とき 1月21日(土)午前10時～22日(日)午前11時45分 ところ 表丹沢野外活動センター 対象 小学4～6年生30人(申し込み先着順)
 費用 3000円 申し込み 12月23日(金)午前9時～電話で受け付け
 お問い合わせ こども育成課☎(81)7011



上智短期大学生があなたを応援
外国語を学ぶと、その国の文化や生活を知るきっかけになります。キャンプでは、遊びやゲームを通して英語のリズムに触れ、体で覚えることができます。英語が分からない人も、私たちと一緒に楽しく学びましょう。

左から菅山さん、田口さん、倉田さん。みんなに会えるのが楽しみと話す



Q1 秦野市で昭和59年まで盛んに作られていた作物は？
正解は・・・③ タバコ
 秦野では1650年代の江戸時代初期から、タバコの原料になる葉タバコを栽培していたといわれています。鹿児島県や茨城県とともに、日本で3本の指に入るくらい有名になりました。

葉タバコの出荷作業



たばこ祭は、タバコ耕作をしていた人たちの感謝の気持ちから始まったんだよ！

Q2 秦野市で作っている量が県内で1番多い花は？
正解は・・・① カーネーション
 秦野市のカーネーションは、1年間で県内の約3割にあたる255万本を市場などに出荷しています。秦野市で花が盛んに作られている理由は、タバコ耕作の土作りの技術が、花の栽培に生かされているからといわれています。

秦野市の花は、「ナデシコ」と「アジサイ」だよ。前回の子どもも広報で習ったね。覚えていたかな？




Q3 これは何の作物の花でしよう？
正解は・・・② 落花生
 落花生は名前の通り、「花」が「落」ちて実が「生」れます。昔は、葉タバコの収穫が終わると、次の収穫までの間に落花生を栽培していた農家が多くありました。

秦野の名産・落花生



秦野の落花生は、出荷量が県内1位だよ。僕は、ゆで落花生が大好き！